

平成29年度 事業実績報告書

平成30年6月

社会福祉法人

早島町社会福祉協議会

目 次

◆早島町社会福祉協議会 平成29年度事業総括 (P.1~5)

- ▶基本理念 (P.1)
- ▶経営理念 (P.1)
- ▶基本姿勢 (P.1)
- ▶社協・事務局重点項目 (重点目標) 及び達成度 (P.2)
- ▶介護事業部 セクション別重点項目 (重点目標) 及び達成度 (P.3~5)

◆平成29年度事業実績 (P.6~37)

▶活動内容 (P.6~)

I. 会務の運営

1. 役職員による法人運営 (P.6)

- | | |
|--------------------|------------------|
| (1) 理事会の開催 | (4) 内部監査の実施 |
| (2) 評議員会の開催 | (5) 役員先進地視察研修の実施 |
| (3) 評議員選任・解任委員会の開催 | (6) 人事管理制度の推進 |

II. 地域福祉事業

1. 広報事業活動の推進 (P.12)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| (1) 社協だよりの発行 | (4) 早島の匠ミニギャラリー |
| (2) ホームページによる福祉情報の発信 | |
| (3) 地域福祉活動計画推進状況の周知 | |

2. 会費・寄付・募金の収受 (P.13)

- (1) 住民会員・会費の募集
- (2) 一般寄付等の受納
- (3) 共同募金運動の推進

3. 住民参画型生活支援活動の検討 (P.14)

- (1) 外出支援活動の検討
- (2) 生活支援活動の検討
- (3) 生活支援サポーターの養成(新)

4. 福祉活動員活動の支援 (P.16)

- (1) 福祉活動員協議会活動の支援

5. 地区福祉活動の推進（P.17～）

- (1) 高齢者給食サービス活動の推進
- (2) ふれあい・いきいきサロン活動の推進
- (3) 夏季一斉友愛訪問活動の実施
- (4) 年末大掃除おたすけサービスの実施
- (5) 地区福祉活動の支援

6. 福祉啓発（教育）の推進（P.20）

- (1) 夏のボランティア体験の実施
- (2) 福祉教育への協力支援
- (3) コミュニケーション麻雀の普及推進
- (4) 障がい者作品展の開催
- (5) 福祉映画会の開催

7. ボランティア活動の推進（P.23）

- (1) ボランティア保険の加入支援
- (2) 福祉ボランティアグループ活動の支援
- (3) ボランティア活動に関する相談・調整
- (4) ボランティア調整機能等の検討

8. 福祉団体活動の支援（P.25）

- (1) 福祉当事者団体・福祉団体活動の支援

9. 在宅福祉サービス事業の実施（P.26）

- (1) 福祉有償運送事業の実施
- (2) 福祉用具貸出サービスの実施

10. 福祉相談及び福祉サービスの利用援助（P.27）

- (1) 福祉・生活支援相談対応の環境整備
- (2) 生活福祉資金貸付事業の実施
- (3) 日常生活自立支援事業の実施

11. 地域福祉センターの管理運営（P.28）

- (1) 施設利用の促進
- (2) 備品・用具の貸出
- (3) 施設改修の実施

Ⅲ. 介護サービス事業

1. 居宅介護支援事業（P.28～）

- (1) 介護保険-居宅介護支援事業の実施
- (2) 介護予防居宅介護支援事業の実施^新

2. 通所介護事業（P.30～）

- (1) 介護保険-通所介護事業の実施
- (2) 介護保険-介護予防通所介護の実施

- (3) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施^⑨
- (4) 介護保険外サービス事業の実施
- (5) ボランティア協力（受入）の実施

3. 訪問介護事業（P.33～）

- (1) 介護保険-訪問介護事業の実施
- (2) 介護保険-介護予防訪問介護の実施
- (3) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施^⑨
- (4) 介護保険外サービス事業の実施
- (5) 障がい者総合支援-居宅介護事業の実施
- (6) 障がい者総合支援-移動支援事業の実施

▶補足／各種地域福祉事業の財源

1. 共同募金

◇一般配分金

- ❖社協だより発行（P.12）
- ❖福祉活動員協議会活動の支援（P.16）
- ❖夏のボランティア体験事業（P.20）
- ❖福祉ボランティアグループ活動支援（P.24）

◇特別配分金

- ❖外出支援活動の検討（P.14）
- ❖地区福祉活動の支援（P.20）

◇歳末たすけあい配分金

- ❖社協だより発行（P.12）
- ❖ふれあい・いきいきサロン活動の推進（P.17）
- ❖夏季一斉友愛訪問活動（P.19）
- ❖年末大掃除おたすけサービス（P.20）
- ❖福祉映画会の開催（P.22）
- ❖障がい者作品展の開催（P.22）
- ❖福祉当事者団体活動の支援（P.25）

2. ほほえみ基金

- ❖社協だより発行（P.12）
- ❖早島の匠・ミニギャラリー（P.13）
- ❖福祉活動員協議会活動の支援（P.16）
- ❖ふれあい・いきいきサロン活動の推進（P.17）

3. 地域福祉活動基金

- ❖ふれあい・いきいきサロン活動の推進（P.17）

早島町社会福祉協議会 平成29年度事業総括

▶本会の基本理念

お互いが支えあい 安心して 幸せに暮らせる 住みよい地域をつくります

▶本会の経営理念

本会役職員は、基本理念に則り地域福祉事業の推進と介護保険事業の充実・発展を図るとともに、安定した法人運営に心がけてまいります。

▶本会の基本姿勢

高齢化と介護保険制度等の進展を、事業展開の課題から契機として捉え、本会の基本理念である地域福祉事業と介護保険事業の相乗効果が図れる法人運営を行ってまいります。

地域福祉事業では、平成27年度スタートの「地域福祉活動計画」が3年目を迎えます。9つの活動目標への取り組みを点検評価していくとともに、地域の支え合い活動や生活支援サービスの輪が着実に広がっていくよう、関係団体・行政との連携強化や、担い手の育成に努めてまいります。

介護保険事業では、介護報酬が減額された第6期介護保険制度の最終年度を迎えるとともに、介護予防・日常生活支援総合事業が全面実施される平成30年度からの第7期制度を見据え、新制度への積極的対応と収支バランスの改善に努めてまいります。このため、早島町と連携して新体系の総合事業を進展させるとともに、利用者本位に立った良質で安心感のある介護サービスの提供により、安定した事業経営をめざします。

これらを総合的に展開していくため、新法人制度の役員・評議員のもと、利用者の利便性向上のための施設等の環境改善、職員の職務環境改善に取り組むとともに、社会福祉法人の地域貢献と経営の安定が求められる中、役職員一人ひとりが足元を固め安定した法人運営に努めてまいります。

(平成29年度事業計画書より抜粋)

■ 社協・事務局重点項目（重点目標）及び達成度

事務局重点項目（重点目標）	達成度
<p>1) 地域福祉活動計画に基づく福祉活動・事業の推進 『はやしまほっとプラン』の3年目の事業活動として、福祉施設・団体や民間事業所との連携強化を行い、各施設・団体・事業所の特色を活かした協働事業の可能性を探求します。</p> <p>また、引き続き、ゴミ出しや移動支援、買い物支援等の『住民協働の生活支援活動』の検討や相談対応等の体制づくりに向け、行政や関係団体との協議を進めるとともに、計画の進捗状況を積極的に発信し、活動推進への更なる住民参画を働きかけます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 町内の社会福祉法人連携に向け、各施設への打診を行ったが、具体的な展開は、次年度への持ち越しとなった。 • 早島町からの受託事業で、「生活支援サポーター養成事業」を開催。定員超えの受講者が集まり、福祉活動の新たな人材発掘の機会となった。 • 『はやしまほっとプラン』に基づき、ゴミ出し等の生活支援活動の試行に努めた。同プランの住民目線での試行検証の場として、新たに町民自由参加の「(仮称)生活支援活動を考える会」を立ち上げ。今後のより住民主体で柔軟な活動推進をし得る、住民協働の協議の場づくりができた。(B)
<p>2) 事務局業務の効率化と職場環境の整備 法人運営、施設管理等の総務、経理事務や労務管理、地域福祉推進の業務を少人数の兼務で行う事務局体制について、職員の入替りに伴い、通常業務に支障が出ないよう新体制での円滑な業務推進に努めます。</p> <p>また、システム導入運用による総務・庶務業務の事務効率化を図るとともに、今後の職員体制増強に向け拡張した事務所内や館内の機能性、生産性を考慮した環境整備を行い、円滑な業務推進や来館者の利便性の向上を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 計画人事による2名の新任職員の受入れがあったが、部署内での毎日ミーティングや個々の週間計画作成による情報共有と都度の役割分担に努め、新体制での業務推進を概ね滞りなく終えた。 • 職員体制増強を想定した事務所内の備品の入れ替えやレイアウト変更を実施。事務所内に福祉活動者との打ち合わせスペースの確保等、業務上の機能性や来館者の利便性が向上した。 • 総務・庶務業務の効率化に向け導入した人事管理システムは、運用に向けた様式作成やデータ入力等の下準備に時間を要し、本格稼動は次年度へ持ち越しとなった。(B)

<達成度基準>

S：目標をはるかに上回る（120%以上）

A：目標を達成し上回る結果（105%以上120%未満）

B：概ね目標どおり期待水準（95%以上105%未満）

C：目標をやや下回る（80%以上95%未満）

D：目標をかなり下回る（80%未満）

■介護事業部 セクション別重点項目（重点目標）及び達成度

	介護事業部重点項目（重点目標）	達成度
居宅介護支援	1) 地域包括ケアや地域福祉推進へ向けた連携強化 在宅介護支援の中核を担う介護支援専門員が、日頃把握する利用者の福祉課題や生活ニーズを事務局や地域包括支援センターとより細かく共有し、課題解決に向けた活動協議や推進に参画します。 また、引き続き、地域福祉活動への参加による介護（福祉）情報発信や地域住民と連携した利用者の生活支援、社会参加の促進に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、早島町が行う包括ケア懇話会や個別ケア会議、介護支援専門員の研修へ積極的に参画した。また、新たに早島町から介護予防プラン作成事業を受託し、地域包括支援センターと連携しながら、円滑な新事業の業務推進が図れた。 個別のケース援助について、継続して地区の民生委員や福祉活動員等の関係づくりや情報共有に努め、ご利用者の地域での日常の見守りと情報共有や、事務局を介した生活支援活動との連携、社会参加誘導を図った。(B)
	2) 援助困難事例への対応方法の検討と蓄積 独居高齢者や家族関係の複雑化、認知症状の悪化等で、生活行為やサービス利用の意思決定の支障や緊急対応を要する援助困難な事例に対する内部検討や研究を行い、より良い援助の模索に努めます。 また、介護支援専門員の交代に伴う丁寧な引き継ぎ対応や、職場内での事例検討、職場外での研修や助言を得る機会を確保し、介護支援専門員の援助に係る精神的な負担の軽減と円滑な援助に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> 独居の認知症高齢者や家族関係に葛藤ある高齢者世帯等、援助が困難なケースが複数あり、苦慮しながらも地域住民や関係機関の協力を仰ぎ援助を進める中で、具体的な対応手段や在宅生活の見通し立てを内部で相談共有し、個々や組織としての対応力向上に努めた。 定年退職や事業の拡充により、3名の新任職員を迎えたが、主任介護支援専門員や中堅職員が積極的にサポートを行い、個別ケースの支援状況の共有や助言により、円滑な引継ぎ対応が行えた。(B)
	<運営状況総括> <ul style="list-style-type: none"> 要介護認定者の新規契約件数は、受託した要支援件数を除くと、前年度比3件増の58件。契約解除件数は62件（前年度+1）。職員の入替り等で新規受入れができない期間があり、月平均請求件数は8件減少し、196件であった。 契約解除件数の内訳は、21件が永眠、入所が19件、長期入院と軽度化（要支援）が各7件。他は転出等。 要支援認定者は新規に49件受入れ。6件が契約解除し、内4件が重度化（要介護）、他は長期入院、転出。 ∴平成29年度収支差引額：3,387千円（平成28年度収支差引額：6,594千円）	

<達成度基準>

S：目標をはるかに上回る（120%以上）

C：目標をやや下回る（80%以上95%未満）

A：目標を達成し上回る結果（105%以上120%未満）

D：目標をかなり下回る（80%未満）

B：概ね目標どおり期待水準（95%以上105%未満）

	介護事業部重点項目（重点目標）	達成度
デイサービスセンター	1) 利用者・家族の満足度の向上と安定した事業運営 高齢者の健康及び認知機能の維持に重要とされている「水分補給」・「運動」・「口腔ケア」の3つに重点を置いたケアを実践し、利用者の活動の活性化を図る。また、プログラムの種類ごとに職員でチームを作り、定期的な見直しや参加したいと思える活動が常に提供できる環境を整え、利用者の満足度の向上に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・「水分」、「運動」、「口腔ケア」の中から、1日の介護重点目標を決め、全職員で取り組んだ。水分については利用者にも重要性が認識してもらえたが運動と口腔ケアについては定着不足があり引き続きの取り組みが必要。 ・プログラムの改善については、マンネリ化している内容もあるが、創作活動は継続して新しい物を提供する事ができた。 ・年度末のアンケート調査では85%の方がデイサービスの活動内容について「満足」「どちらかといえば満足」と回答している。 ・2月に閉館した事が影響し、見込んだ収入にはわずかに届かなかった。(B)
	2) 事務の効率化と記録の整備 介護記録や計画書について検討会や研修会を実施し、作業の効率化と標準化を図る。また、必要な情報が部署内外の関係者間で共有し易いように記録の整備を行ない、迅速な情報提供が出来るようにする。事務の効率化によって生まれた時間はプログラムの検討や準備にあて、重点目標の達成に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護記録や計画書作成について、要点をまとめ職員間の共通認識を図ったが標準化までには至らず、作業時間も職員間でバラつきがあり、効率化も充分とは言えない結果となり、引き続きの課題となった。 ・記録の整備については個人の基本情報の更新は出来なかったがケア内容の変更点や利用中の特変の記録や薬や受診に関する記録は通常の業務時間内に整備する事が習慣化できた。(C)
	<運営状況総括> <ul style="list-style-type: none"> ・要介護と予防と総合事業対象者をあわせた1日あたりの平均利用者数は29.9人（前年度比▲0.6人）。 ・2月にインフルエンザの感染者が複数名発生して欠席が続いた事と、感染拡大を防止する為5日間閉館した事により収入へ影響があった。（2月の収入、前年度同月比▲2,077千円） ∴平成29年度収支差引額：3,193千円（平成28年度収支差引額：6,055千円）	

<達成度基準>

S：目標をはるかに上回る（120%以上）

C：目標をやや下回る（80%以上95%未満）

A：目標を達成し上回る結果（105%以上120%未満）

D：目標をかなり下回る（80%未満）

B：概ね目標どおり期待水準（95%以上105%未満）

	介護事業部重点項目（重点目標）	達成度
ホームヘルパーステーション	1) 事務の効率化と地域性を活かした充実したサービスの提供 特定事業所加算Ⅱの要件であるヘルパーへの指示・報告をメール化することで事務の効率化を図ります。また、地域性を活かし綿密な連携、迅速な対応によって安心した在宅生活支援に努めます。 障がい者サービスも利用者が増えてきており、適正なサービスができるよう、理解を深めていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ヘルパーの指示・報告のメール化を行うことが出来たが、人材不足で常勤職員が訪問援助対応を行う状況が続き、思うように効率化は行えなかった。 介護支援専門員やデイサービスセンターと連携し、介護外サービスで急な通院介助や退院後の生活援助などを迅速かつ柔軟に対応し、利用者及びご家族に安心していただけた。 障がい者対応の外部研修に参加したが、実務に生かせなかった。内部研修は当初の計画通り行った。(B)
	2)登録ヘルパーの確保と質の向上 介護保険・障がい福祉・介護外サービス・介護予防・日常生活支援総合事業など多様化したニーズに対応すべく、引き続きヘルパーの確保に努めます。 質の高いサービス提供に向け、介護技術やコンプライアンス・接遇等の研修を行い、利用者・ご家族の方の満足いただけるよう質の向上に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> 社協だよりやマルナカへのポスター掲示等により常時ヘルパー募集をしたが、ヘルパーの確保には至らなかった。 外部より講師を招き接遇研修を行った。また、毎月内部研修を行い質の向上に努めた。外部研修は、訪問援助対応に時間を割かれ、主に常勤と数人の登録ヘルパーが数回近隣で行われた研修に参加。その後内部研修で研修報告をするに留まった。(C)
	〈運営状況総括〉 <ul style="list-style-type: none"> 今年度は新規契約が31件あったが、中止・死亡・入所された方が27件あった。昨年度に比べ訪問回数が要介護、要支援合わせて525回の減少という結果になった。毎日複数回数型の要介護利用者の入所や長期入院があったため大幅な減収になった。 障がい福祉サービスは移動支援の増加はなかったが、居宅支援の新規契約が3件あったことと、今年度より介護職員処遇改善加算を取得したためわずかに増収に繋がっている。 介護保険外サービス事業では定期利用者に加え、急な受診対応や要支援利用者の退院後の生活援助の追加利用など対応し。利用者数、利用回数が大幅に伸びた。 ∴平成29年度収支差引額：▲3,217千円（平成28年度収支差引額：▲3,144千円）	

＜達成度基準＞

S：目標をはるかに上回る（120%以上）

C：目標をやや下回る（80%以上95%未満）

A：目標を達成し上回る結果（105%以上120%未満）

D：目標をかなり下回る（80%未満）

B：概ね目標どおり期待水準（95%以上105%未満）

◆平成29年度事業実績

I. 会務の運営

1. 役職員による法人運営

〔1〕理事会の開催

(1) 要件

- ・地域福祉の推進を目的に、本会の定款に基づき、理事会6回を開催した。
- ・本会の事業計画および予算、事業報告及び決算報告、諸規程の制定及び改廃等の本会の運営において重要な案件について協議した。

(2) 実施結果

開催日／出席数	決議事項
平成29年4月28日（金） ／理事9名（10名） ／監事2名（2名）	◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について ◇平成29年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計第1次補正予算（案）について ◇報告事項 ・赤い羽根福祉のまちづくり活動助成金交付要綱について ◇その他 ・平成29年上半年期理事会・評議員会等の日程について
平成29年6月2日（金） ／理事9名（10名） ／監事2名（2名）	◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会ほほえみ基金設置規程の一部を改正する規程について ◇平成28年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会事業実績報告について ◇平成28年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計収支決算報告について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会定時評議員会に諮る役員候補者について ◇報告事項 ・夏のボランティア体験事業について ・夏季一斉友愛訪問活動について ◇その他 ・平成29年度第1回評議員会 議案及び報告書
平成29年6月21日（水） ／理事7名（10名） ／監事2名（2名）	◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会会長の選任について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会副会長の選任について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会が設置経営する施設長等の選任について ◇指名事項 ・社会福祉法人早島町社会福祉協議会常務理事の指名について

<p>平成29年9月26日（火） ／理事9名（10名） ／監事2名（2名）</p>	<p>◇平成29年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計第2次補正予算（案）について ◇早島町介護予防ケアマネジメント業務の受託について ◇報告事項 ・早島町生活支援サポーター養成講座（委託事業）について ・夏季一斉友愛訪問活動について ・夏のボランティア体験事業について ・基金の運用について</p>
<p>平成29年12月20日（水） ／理事10名（10名） ／監事2名（2名）</p>	<p>◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会嘱託職員賃金規程の一部を改正する規程について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部を改正する規則について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会継続雇用職員就業規則の一部を改正する規則について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会個人情報保護規程の全部を改正する規程について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会職員の懲戒処分に関する基準の一部を改正する基準について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会懲罰委員会規程の制定について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会資格取得及び研修等の奨励基準の制定について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について ◇平成29年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計第3次補正予算（案）について ◇報告事項 ・住民福祉活動先進地視察研修実施結果 ・共同募金運動の実施状況について ・年末大掃除おたすけサービスの活動状況について ・福祉映画会の開催について</p>

<p>平成30年3月20日（火） ／理事9名（10名） ／監事2名（2名）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会第三者委員の選考について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会個人情報保護規程の全部を改正する規程について ◇平成29年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計第4次補正予算（案）について ◇平成30年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会事業計画（案）について ◇平成30年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計当初予算（案）について ◇報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・基金の状況について ・共同募金実績報告について ・福祉映画会の報告について ・平成29年度決算見込みについて
---	---

〔2〕 評議員会の開催

（1）要件

- ・地域福祉の推進を目的に、本会の定款に基づき、評議員会4回を開催した。
- ・本会の事業計画および予算、事業報告及び決算報告、諸規程の制定及び改廃等の本会の運営において重要な案件について協議した。

（2）実施結果

開催日／出席数	決議事項
<p>平成29年6月20日（火） ／評議員17名（21名）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会ほほえみ基金設置規程の一部を改正する規程について ◇平成28年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会事業実績報告について ◇平成28年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計収支決算報告について ◇平成29年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計第1次補正予算（案）について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会評議員の費用弁償に関する規程の制定について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会役員等の報酬等に関する規程の制定について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会理事及び監事の選任について ◇報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・夏のボランティア体験事業について ・夏季一斉友愛訪問活動について

<p>平成29年9月26日（火） ／13名（21名）</p>	<p>◇平成29年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計第2次補正予算（案）について ◇早島町介護予防ケアマネジメント業務の受託について ◇報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早島町生活支援サポーター養成講座（受託事業）について ・夏季一斉友愛訪問活動について ・夏のボランティア体験事業について ・基金の運用について ・共同募金運動について
<p>平成29年12月21日（木） ／18名（21名）</p>	<p>◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会嘱託職員賃金規程の一部を改正する規程について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部を改正する規則について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会継続雇用職員就業規則の一部を改正する規則について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会個人情報保護規程の全部を改正する規程について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会職員の懲戒処分に関する基準の一部を改正する基準について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会懲罰委員会規程の制定について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会資格取得及び研修等の奨励基準の制定について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について ◇平成29年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計第3次補正予算（案）について ◇報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民福祉活動先進地視察研修実施結果について ・共同募金運動の実施状況について ・年末大掃除おたすけサービスの活動状況について ・福祉映画会の開催について

<p>平成30年3月22日（木） ／16名（21名）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について ◇社会福祉法人早島町社会福祉協議会個人情報保護規程の全部を改正する規程について ◇平成29年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計第4次補正予算（案）について ◇平成30年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会事業計画（案）について ◇平成30年度社会福祉法人早島町社会福祉協議会一般会計当初予算（案）について ◇報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・基金の状況について ・共同募金運動実績報告について ・福祉映画会の報告について ・第三者委員について ・平成29年度決算見込みについて
------------------------------------	--

〔3〕 評議員選任・解任委員会の開催

（1）要件

- ・地域福祉の推進を目的に、本会の定款に基づき、評議員選任・解任委員会1回を開催した。
- ・理事会において推薦された評議員候補者について審議し、選任した。

（2）実施結果

開催日／出席数	決議事項
<p>平成29年4月28日（金） ／委員3名</p>	<p>◇評議員の選任について</p>

〔4〕 内部監査の実施

（1）要件

- ・地域福祉の推進を目的に、本会の定款に基づき、監事会1回を開催した。
- ・本会の事業実績報告書により業務執行状況の、決算書及び諸帳票により財務状況の監査を実施し、監査報告書を作成した。

（2）実施結果

開催日／出席数	決議事項
<p>平成29年5月23日（火） ／監事2名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇平成28年度事業実績状況（報告書）の監査 ◇決算（書）及び諸帳票の監査

〔5〕 役員の先進地視察研修の実施

（1）要件

- ・他市町村の住民主体の地区福祉活動先進地を視察し、本町における地区福祉活動のあり方を検討する機会とするため、住民福祉関係者と合同で先進地社協（香川県琴平町社協）へ視察研修を行った。

(2) 実施結果

視察日程／参加者	視察先／主な研修項目
平成29年11月15日(水) [参加者] ・理事：6名 ・監事：1名 ・評議員：9名 ・その他：43名 合計：59名	◇香川県琴平町社会福祉協議会 ・琴平社会福祉協議会が推進する「地区社協」活動 ・「地区生活総合支援サービス」や農商工と福祉・教育連携事業

〔6〕人事管理制度の推進

(1) 要件

- ・平成25年度から開始した人事管理制度の円滑な推進の為、第三者（コンサルティング会社）の助言を受けながら、人事管理制度運用検討会を6回行った。
- ・社会情勢や現況を鑑みながら各種規程類の見直しを行う為、第三者（コンサルティング会社）の助言を受けながら、人事管理制度検討会3回を行った。

(2) 実施結果

◇人事管理制度運用検討会（全6回）

開催日／出席者数	協議事項
平成29年 4月18日(火) ／6名	◇役職者の目標発表 ◇一般職員の目標設定状況
平成29年 6月 9日(金) ／5名	◇目標管理進捗状況について
平成29年11月27日(月) ／5名	◇半期決算について
平成29年12月22日(金) ／6名	◇考課者研修 ・基本視点 ・事例検討 ・面接の進め方
平成30年 2月15日(木) ／4名	◇人事評価集計結果の調整
平成30年 3月14日(水) ／4名	◇人事評価集計結果の調整

◇人事管理制度検討会（全3回）

開催日／出席者数	協議事項
平成29年 8月 9日(水) ／3名	◇例規集の体系整理について ◇セクハラ・パワハラ対応について ◇業績賞与の取り扱いについて ◇資格取得研修等 ◇個人情報保護法改正への対応について
平成29年 9月28日(木) ／3名	◇例規集の体系整理について ◇セクハラ・パワハラ対応について ◇資格取得研修等について人事院勧告、最低賃金上昇への対応について ◇無期転換の就業規則へ明記について（情報提供）

平成29年10月16日（月） ／3名	◇前回検討規程の再確認 ◇無期転換職員に対する対応について ◇個人情報保護規定について（情報提供）
-----------------------	---

Ⅱ. 地域福祉事業

1. 広報事業活動の推進

〔1〕社協だより発行の発行

（1）要件

- ・町民に対する社協活動や住民福祉活動等の情報提供手段として、広報誌「はやしま社協だより」を年4回発行。

（2）発行実績

- ◇第105号（夏号） 平成29年 6月下旬発行（5,000部）
- ◇第106号（秋号） 平成29年10月下旬発行（5,000部）
- ◇第107号（新春号） 平成29年12月下旬発行（5,000部）
- ◇第108号（春号） 平成30年 3月下旬発行（5,000部）

〔2〕ホームページによる福祉情報の発信

（1）要件

- ・地域福祉活動計画（ほっとプラン）に基づき、町内の福祉活動や本会の事業活動を効果的に発信するため、前年度改定したホームページを活用する。
- ・町内の福祉活動や本会の事業活動をリアルタイムに発信するため、Facebook を開設する。

（2）実施結果

○Facebook 年間投稿記事数

発信部署	発信件数
事務局	18件
居宅介護支援センター	7件
デイサービスセンター	6件
ホームヘルパーステーション	4件
	合計35件

〔3〕地域福祉活動計画の推進状況の周知

（1）要件

- ・地域住民や福祉関係団体・機関への地域福祉活動計画（ほっとプラン）内容の周知や活動参画を求めめることを目的に計画内容や進捗状況の説明を行う。

（2）実施結果

開催日	行事名／場所
平成29年 4月27日（木）	早島町福祉活動員協議会総会／オアシス早島
平成29年 5月10日（水）	自治会行政連絡会議／早島町役場
平成29年10月22日（日）	ニュー早島サロン立上げ準備会／ニュー早島荘

平成29年11月15日(水)	住民福祉活動視察研修／香川県琴平町
平成29年11月18日(土)	イトーピア早島サロン／イトーピア公民館
平成29年11月19日(日)	下野サロン立上げ準備会／下野公民館
平成30年 1月31日(水)	生活支援活動を考える会／オアシス早島
平成30年 2月28日(水)	生活支援活動を考える会／オアシス早島
平成30年 3月 1日(木)	高齢者の介護予防を考えるワークショップ／ゆるびの舎

〔4〕早島の匠ミニギャラリーの開催

(1) 要件

- ・地域福祉センターオアシス早島1階ロビーを活用し、町内住民やグループによるミニ作品展を開催し、一般住民の来館促進を図り、センター機能の周知を行う。

(2) 開催実績

区分	ジャンル	作者(出展者)	作品展示期間
団体	塗り絵他	早島町デイサービスセンター	平成30年 3月22日～4月14日

2. 会費・寄付・募金の収受

〔1〕住民会員・会費の募集

(1) 要件

- ・社会福祉に関心を有し、本会の趣旨・事業に賛同した個人又は団体等の会員を募るものである。本年度の結果は下記のとおりとなった。

(2) 実施結果

区分	会員数	□数	金額
賛助会費・個人(一口1,000円)	2人	2□	2,000円
合計	2人	2□	2,000円

〔2〕一般寄付等の受納

(1) 要件

- ・一般寄付・満中陰志を受納し、その寄附金を地域福祉推進のための事業を実施するほほえみ基金事業の原資となる基金へ積立てを行った。

(2) 寄付金実績

区分	件数	金額
一般寄付	5件	62,404円
満中陰志	29件	920,000円
合計	34件	982,404円

〔3〕共同募金運動(赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金)の推進

(※岡山県共同募金会早島町共同募金委員会事務)

(1) 要件

- ・地域福祉の推進という目的のもと、共同募金の役割や使い道の周知を図り、「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに様々な募金活動による呼びかけを行う。町民一人ひとりに対し活動を通じて「思いやりの心」掘り起こすとともに、「福祉の

まちづくり」に参加できる仕組みである。また、共同募金の適正かつ効果的な助成や配分により、地域課題の発見や新たな支え合い構築など福祉活動を支援する。

(2) 実施結果

①赤い羽根共同募金実績

募金種別	募金額内訳	前年度比
戸別募金	1,053,029円	▲31,689円
街頭募金	7,887円	▲647円
学校募金	46,530円	▲937円
個人募金	23,064円	14,555円
法人募金	336,884円	13,250円
イベント募金	24,900円	639円
職域募金	114,150円	1,803円
その他の募金	39,314円	7,134円
通帳利息	4円	93円
	1,645,762円	4,015円

②歳末たすけあい募金実績

募金種別	募金額内訳	前年度比
戸別募金	935,798円	▲46,259円
個人募金	292円	▲30,063円
その他の募金	928円	▲9,661円
通帳利息	1円	▲31円
	937,019円	▲86,014円

③共同募金運動推進活動

開催日	行事名	募金実績
平成29年 9月15日(金)	早島中学校街頭募金	17,802円
平成29年10月10日(火)	早島駅前街頭募金	2,551円
平成29年11月 5日(日)	いきいき広場街頭募金	5,336円
平成29年11月 5日(日)	いきいき広場イベント募金	24,900円

※早島中学校街頭募金は、上記(2)の①では学校募金へ計上。

3. 住民参画型生活支援活動の検討

〔1〕外出支援活動の検討

(1) 要件

- ・地域福祉活動計画(ほっとプラン)に基づき、平成27年度末から開始した町内の高齢者や障がい者の社会参加の促進を目的とした外出支援活動の検討を継続実施。
- ・福祉有償運送事業の実施状況の共有を行う。
- ・平成28年度から開始したサロン活動や給食サービス活動参加者の送迎活動について実施状況の共有を行う。

(2) 外出支援活動検討会の開催

開催日	主な検討事項
平成29年 4月11日(火)	・福祉有償運送事業の実施状況とタクシーチケット等
平成29年 5月 9日(火)	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成29年 6月13日(火)	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成29年 7月11日(火)	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成29年 8月 8日(火)	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成29年 9月12日(火)	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成29年10月 3日(火)	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成29年11月 7日(火)	・福祉有償運送事業の実施状況と外部研修参加報告等
平成29年12月12日(火)	・福祉有償運送事業の車イス用ヘッドレスト検討他
平成30年 1月16日(火)	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成30年 2月13日(火)	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成30年 3月13日(火)	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動

(3) サロン等送迎活動実績

- 実利用団体数； 5団体（サロン；2団体・給食サービス；3団体）
- 延べ運行回数；162回
- 延べ利用者数；636名

〔2〕生活支援活動の検討

(1) 要件

- ・地域福祉活動計画（ほっとプラン）に基づき、町域での「ゴミ出し」について、町シルバー人材センター会員の協力を得て、有償活動（100円）の試行を9月末まで継続するが、同センターで対応困難との結論となり、10月から本会管理下で試行を継続する。
- ・不足するゴミ出しボランティアや生活支援活動者の募集や、域福祉活動計画（ほっとプラン）が示す今後の地区内外の支え合い活動のあり方を住民主体で試行検証する場として、「（仮称）生活支援活動を考える会」を1月に立上げる。

(2) 町域におけるゴミ出し試行活動実績

- 実利用者数 4名

(3) 地区におけるゴミ出し試行活動実績

- 実利用者数 4名

(4) 生活支援活動を考える会の開催^⑧

開催日	主な検討事項
平成30年 1月31日(水)	・会の趣旨確認、はやしまほっとプランの概要説明 等
平成30年 2月28日(水)	・町内の生活支援事例紹介、会の運営検討 等

〔3〕生活支援サポーター養成講座の実施^⑨ 【早島町受託事業】

(1) 要件

- ・町民の主体性に基づき運営される新たな住民参加サービス等の担い手として、生活支援サポーターを養成する。
- ・本講座受講は、平成30年度から実施される「早島町生活支援サポーターポイント制度」への登録要件となる。

(2) 研修期間

平成29年10月6日(金)～12月5日(火) / 研修時間数10時間

開催日	内容	時間
平成29年 10月6日(金)	開校式・オリエンテーション	2時間
	早島町の高齢者の現状と介護保険	
	町内の福祉活動の現状	
	生活支援サポーター活動の意義	
10月26日(木)	高齢者を理解する①「高齢者に多い疾患と対応」 「薬の正しい飲み方」	2時間
	高齢者を理解する②「認知症の症状と対応」 早島町の認知症の取り組みについて	
11月7日(火)	地域でのサポーターの役割～100歳体操など～	2時間
	施設でのサポーターの役割～デイサービスの見学など～	
12月5日(火)	高齢者を理解する③「権利擁護」について	2時間
	「消費生活被害対策」について	
	今後の活動について～グループワーク～	
	閉校式	
合 計		10時間

(3) 受講者数

30名(全回出席16名)

4. 福祉活動員活動の支援

〔1〕福祉活動員協議会活動の支援

(1) 要件

- 各自治会町内会から選出された「福祉活動員」79名で組織する「福祉活動員協議会」の事務局として、福祉活動員の活動支援を行った。
- 定例会を全体研修月以外に7回開催。各地区の福祉活動員の活動状況確認や見守り新鮮情報の回覧依頼、ボランティア活動への協力呼びかけを行った。また、援助活動に役立つ福祉知識や手法の提供を目的としたミニ講座を引き続き開催した。
- 地域包括ケア推進に向け、その主要な立場に有る介護支援専門員と民生委員との意見交換の場を設けた。

(2) 定例会等開催実績

開催日		主な内容等(研修テーマ)
平成29年 4月27日(木)	総会	活動計画・予算の確認、役員を選任
平成29年 5月25日(木)	定例会	民生委員との意見交換(福祉マップ作成等) 高齢者の脱水症状
平成29年 6月～	実践活動	夏季一斉友愛訪問活動(70歳以上高齢者)
平成29年 6月23日(金)	定例会	消費生活被害対策
平成29年 7月27日(木)	定例会	室内レクリエーション
平成29年 8月24日(木)	定例会	介護支援専門員との意見交換会
平成29年 9月21日(木)	定例会	身近な介護技術
平成29年10月18日(水)	交流会	グラウンドゴルフ交流会
平成29年11月18日(金)	視察研修	香川県琴平町の活動

平成29年12月～	実践活動	年末大掃除活動（75歳以上高齢者世帯等）
平成30年 1月25日（木）	定例会	福祉用具の制度と紹介
平成30年 2月22日（木）	全体研修	いざという時の救急法
平成30年 3月15日（木）	定例会	次年度活動計画の協議、引き継ぎ内容確認等

5. 地区福祉活動の推進

〔1〕高齢者給食サービス活動の推進

（1）要件

- ・独居や高齢者世帯、障がい者等を対象として、給食ボランティアグループがバランスのとれた食事とふれあい交流の場を提供する。
- ・食材費等の助成や、活動を支援するためのアドバイスを行う。
- ・食中毒の防止を目的に、研修会の実施や食品衛生管理指導（チェック表の運用、衛生用品の支給）を継続して行う。

（2）活動実績

団体名	利用者数	提供者数	延実施回数	延利用者数	延提供者数
クローバー	13	5	21	194	99
コスモス	31	12	22	443	225
スプリング	18	7	19	305	124
たんぽぽ	20	8	11	180	78
マスカット	19	6	11	167	63
ひまわり会	17	7	11	182	71
スマイル若宮	32	28	22	556	225
市場撫子の会	22	8	11	197	81
合計：8団体	172	81	128	2,224	966

（3）連絡会等開催実績

連絡会名	給食ボランティア連絡協議会（食品衛生研修）
開催年月日	平成29年8月28日（月）
開催場所	地域福祉センター「オアシス早島」2階会議室
参加者	21名（8グループ）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「元気に毎日を過ごそう！」 岡山県栄養士会 久米川 麻子 氏 ・事務連絡（助成金手続き、衛生用品の配布等について説明）

〔2〕ふれあい・いきいきサロン活動の推進

（1）要件

- ・他者との交流が少なく、家に閉じこもりがちな高齢者等の不安や悩みの解消を図り、気軽にふれあい交流や仲間づくりができる場を提供する活動の支援を行う。
- ・毎月1回開催の場合は年間2万円、隔月開催の場合は年間1万円、奨励金を交付。交付要綱に基づき、21団体に奨励金の交付を行い、活動助言を行う。
- ・新たに矢尾地区とニュー早島地区のサロン活動の立ち上げを支援する。

(2) サロン活動団体 (合計24団体)

サロン名	開催場所	対象地域	延べ利用者数	延べ協力者数	実施回数	活動内容
四つ葉会前潟	前潟公民館	前潟・下前潟	167	137	12	茶話会、季節行事、体操、遊び、講話等
しゃべろうかい	宮崎公民館	宮崎	89	24	12	茶話会、運動、創作活動、遊び、催し等
中山ふれあいサロン さつき会	中山集会所	中山	189	62	11	茶話会、運動、季節行事、遊び、講話、催し等
いきいきサロン市場	さつき荘	市場	177	82	11	茶話会、遊び、運動、催し
弁天井戸端喫茶	弁才天公民館	弁才天	84	33	11	茶話会、歌、季節行事、講話等
サロン・ひだまり	備南台公民館	備南台	507	173	69	茶話会、遊び、小旅行、部会活動
なしず会	無津公民館	無津	88	4	11	茶話会、運動、季節行事、奉仕活動等
日笠山さくら会	日笠山公民館	日笠山	253	48	6	茶話会、季節行事、講話、催し等
喫茶とよく	頓行公民館	頓行	184	92	11	茶話会、遊び、季節行事、講話、創作活動等
いきいきサロン三軒地	三軒地公民館	三軒地	122	33	13	茶話会、創作活動、講話、催し等
塩津いきいきサロン	塩津公民館	塩津	248	33	9	茶話会、催し、季節行事等
サロン市場健康促進の会	床田遊園地市場公民館	市場	134	57	19	茶話会、運動、催し、講話、季節行事等
いきいきサロン久々原	久々原公民館	久々原	97	24	6	茶話会、運動、季節行事、催し、創作活動
片田ふれあいサロン	片田公民館	片田	277	106	12	茶話会、運動、講話等
喜楽亭	大谷荘	若宮	552	249	10	遊び、運動、講話、軽食喫茶、催し
ふれあいサロン樽島	樽島公民館	樽島	185	103	12	茶話会、体操、講話等
金田いきいきサロンにじ	西コミュニティハウス	金田	251	113	11	茶話会、遊び、催し、講話、小旅行等
長津・畑岡ほっとサロン	いぶき荘	長津・畑岡	190	88	11	茶話会、運動、創作活動、催し等
イトーピア早島サロン	イトーピア集会所	イトーピア	144	120	12	茶話会、運動、遊び、季節行事等
サロン矢尾	矢尾公民館	矢尾	366	96	10	茶話会、運動、講話、遊び、季節行事等
ニュー早島にこにこサロン	ニュー早島荘	N早島	139	10	10	茶話会、遊び、催し等
合 計 / 延べ利用者数 4,443人 / 延べ協力者数1,687人 / 実施回数289回						

(3) 連絡会 (研修会) 開催実績

①第1回/ふれあい・いきいきサロン研修会

開催年月日	平成29年10月20日 (金)
開催場所	地域福祉センター「オアシス早島」2階会議室
参加者	33名 (16グループ)
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「ふれあいサロン活動の意義」 ・活動発表「イトーピア早島サロン活動について」 ・意見交換会「我が地区のサロン活動の意義」

②第2回／ふれあい・いきいきサロン研修会

開催年月日	平成29年3月13日（火）
開催場所	地域福祉センター「オアシス早島」2階会議室
参加者	28名（18グループ）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・活動発表「サロン矢尾の活動について」 ・講義「ふれあいサロン活動の意義」 ・意見交換「オリジナルサロンを企画してみよう」 ・事務連絡（奨励金交付手続き説明）

- (4) 奨励金交付実績
370,000円（20団体）

〔3〕夏季一斉友愛訪問活動の実施

(1) 要件

- ・70歳以上の方が居住する世帯及び年齢や同居の有無を問わず声かけが必要な要援護者を対象に、熱中症予防啓発と地域との関係づくりを目的に、民生委員・福祉活動員の協力を得て、全地区一斉の友愛訪問を行う。

(2) 活動実績

開催年月日	平成29年5月25日（木）から6月23日（金）
訪問対象者数	2,408人／28地区 ※平成29年4月1日時点で70歳以上の方
訪問活動者数	民生委員21名、福祉活動員79名
世帯実態概要	独居314名（世帯）、夫婦773名（約386世帯）
見守りの必要性	必要223名、不要2,185名

〔4〕年末大掃除おたすけサービスの実施

(1) 要件

- ・75歳以上の高齢者世帯の方、または障がい者世帯の方へおたすけ員を派遣し、年末大掃除の負担軽減を図った。おたすけ員としては、民生委員・福祉活動員・地域のボランティア等多くの住民の方々に広く協力を求めた。

(2) 活動実績

開催年月日	平成29年12月1日（金）から12月15日（金）
サービス実施世帯数	32世帯（高齢者世帯30件、障がい者2件）
おたすけ員協力者数	49名
おたすけ員協力者 内訳	民生委員11名、福祉活動員25名、とんかち2名、社協職員7名

〔5〕地区福祉活動の支援

(1) 要件

- ・地区会合へ参加し、地区住民協働で自治会単位での福祉活動の活性化やあり方を検討した。また、その福祉活動の検討や活動に対し、助成を行った。

(2) 活動実績（1地区）

①片田自治会（助成額5万円）

- ・福祉部会の開催（6月・1月）
- ・夏休み子どもサロンの開催（7～8月）
- ・新年もちつき会の開催（2月）

6. 福祉啓発（教育）の推進

〔1〕夏のボランティア体験事業

（1）要件

- ・夏季休暇期間を活用して、学生（中学・高校・大学等）や地域住民の方を対象に、町内の福祉（教育）施設やボランティア団体の方々に、体験希望者の受入れの協力をいただき実施。体験終了後に、体験の振り返りを目的とした事後研修会を実施した。

（2）実施結果

①事前説明会

開催年月日	平成29年7月1日（土）
開催場所	早島中学校体育館
内 容	①ボランティア入門講座 岡山県社会福祉協議会 野村 知宏 氏 ②ボランティア体験における心構え・注意事項の説明
参加者	242名 ＜参加者内訳＞ 体験希望者213名、受入施設・団体関係者19名、中学校職員1名、社協職員7名、県社協職員（講師）2名

②ボランティア体験期間

体験期間	平成29年7月20日（木）から8月31日（木） ※夏季休暇期間
受入団体	15機関・団体（実受入：15機関・団体数）
協力団体	＜福祉（教育）施設＞ 計9機関 早島幼稚園／早島保育園／かんだ保育園／わかみや保育園／早島児童館／早島町地域活動支援センター／早島町デイサービスセンター／特別養護老人ホーム白亜館／早島町生涯学習課／岡山県立早島支援学校 ＜ボランティア団体＞ 計5団体 早島いぐさ手話サークル／早島要約筆記サークル‘ぺんしる’／パソボラはやしま／はやしま朗読ボランティア福来朗／はやしま本だいすきの会
体験者数	225名 ＜体験者内訳＞ 中学生185名、高校37名、大学生3名
体験案内校	11校 ＜中学校＞ 計1校 早島中学校 ＜高等学校＞ 計8校 岡山県立倉敷天城高等学校／岡山県立倉敷青陵高等学校／岡山県立倉敷中央高等学校／岡山県立倉敷南高等学校／岡山県立倉敷商業高等学校／倉敷翠松高等学校（私立）／倉敷高等学校（私立）／ノートルダム清心学園・清心女子高等学校（私立） ＜短期大学・大学＞ 計2校 川崎医療福祉大学、中国学園大学・中国短期大学

③事後研修会

開催年月日	平成29年8月25日(金)
開催場所	早島中学校ランチルーム
内容	体験の振り返り(グループワーク)
参加者	175名 <参加者内訳> 体験者160名、受入施設・団体関係者8名、中学校職員1名、社協職員6名

〔2〕福祉教育への協力支援

(1)要件

- ・早島小学校から要請を受け、早島支援学校生徒との交流に向け、その導入として4年生を対象に体験教室を実施した。

(2)実施結果

①出前車イス体験教室

開催年月日	平成29年6月6日(火)
開催場所	早島小学校体育館
内容	車イスの基本操作の説明や体験
参加者	小学4年生144名、小学校教員4名、社協職員4名

②出前車イス体験教室

開催年月日	平成29年12月15日(金)
開催場所	オアシス早島
内容	町内事例の紹介と館内見学による福祉学習
参加者	小学4年生144名、小学校教員4名、社協職員3名

③出前福祉教室

開催年月日	平成30年1月29日(月)、31日(水)
開催場所	早島小学校(4年1組、3組)
内容	ゲストティーチャー(質疑対応)
参加者	小学4年生67名、小学校教員2名、視覚障がい者2名、社協職員4名

④地域交流学習

開催年月日	平成30年3月7日(水)
開催場所	いぶき荘
内容	サロン活動での高齢者との交流(長津・畑岡ほっとサロン)
参加者	小学4年生33名、小学校教員2名、社協職員1名

〔3〕コミュニケーション麻雀普及事業

(1)要件

- ・多人数が楽しめ仲間づくりや介護予防活動に役立つ『コミュニケーション麻雀』の普及と新たな地域活動参加者(普及員)発掘を目的に月2回『コミュニケーション麻雀を楽しむ会』(24回・391名参加)を開催した。
- ・依頼のあった団体(5団体・111名参加)へ普及員の派遣を行った。
- ・倉敷市で活動する『コミコミ麻雀を広める会』と交流、情報交換を行った。

(2) 実施結果

	普及行事名等	参加者数	備考
4月	楽しむ会（2回）	38名	定例会
5月	楽しむ会（2回）	33名	定例会
6月	楽しむ会（2回）	32名	定例会
	中山ふれあいサロンさつき会	16名	ふれあいいきいきサロン
7月	楽しむ会（2回）	33名	定例会
8月	楽しむ会（2回）	36名	定例会
	金田ふれあいサロンにし	17名	ふれあいいきいきサロン
9月	楽しむ会（2回）	38名	定例会
10月	楽しむ会（2回）	32名	定例会
11月	楽しむ会（2回）	23名	定例会
	早島町身体障がい者福祉協会	11名	町内の福祉当事者団体
12月	楽しむ会（2回）	31名	定例会
1月	楽しむ会（2回）	34名	定例会
2月	楽しむ会（2回）	30名	定例会
	コミュニケーション麻雀交流会	30名	倉敷市の普及団体
3月	楽しむ会（2回）	31名	定例会
	長津・畑岡ほっとサロン	25名	ふれあいいきいきサロン
	サロン矢尾	33名	ふれあいいきいきサロン
	弁天寿会	9名	地区老人会

〔4〕障がい者作品展の開催

(1) 要件

- ・福祉映画会の開催に合わせ、障がい者の方の作品展を開催し、町民に対し、障がい者福祉への理解を深める機会とした。

(2) 実施結果

開催年月日	平成30年2月9日（金）から2月25日（日）
開催場所	早島町町民総合会館ゆるびの舎1階ロビー
主催	早島町社会福祉協議会
共催	早島町身体障がい者福祉協会、早島町地域活動支援センター、早島つばさの会、ほのぼの会、喜楽会
出展者数	30名（38作品）

〔5〕福祉映画会の開催

(1) 要件

- ・住民協働での個別ケアや福祉活動の活性化へ向けた機運をより高めていく機会として、福祉や介護・医療等の幅広い関連分野をテーマとした映画会を開催した。

(2) 実施結果

開催年月日	平成29年2月12日(月)
開催場所	早島町民総合会館「ゆるびの舎」文化ホール
主催	早島町社会福祉協議会
共催	早島町
協力団体	早島いぐさ手話サークル、はやしま朗読ボランティアグループ福来朗、早島要約筆記サークル‘ぺんしる’、パソボラはやしま、絵手紙ボランティアやまびこ、日曜大工ボランティアとんかち、コミュニケーション麻雀を広める会、運転ボランティアくるりん、給食ボランティア(クローバー・コスモス・スプリング・たんぽぽ・マスカット・ひまわり会・スマイル若宮・市場撫子の会)、ふれあい・いきいきサロングループ(24グループ)、早島町民生児童委員協議会、早島町福祉活動員協議会、特別非営利活動法人ふれあいネットはやしま、早島町婦人会、早島保護司会、早島町更生保護女性会
映画名	「家族の日」(家族)
観客数	465名(入場整理券438枚、当日発行整理券27枚) アンケート回収数(359名)

7. ボランティア活動の推進

〔1〕ボランティア活動保険の加入支援

(1) 要件

- ・ボランティア活動する方が安心して活動できるよう、事故やけが、賠償責任等について補償するボランティア活動保険(実施主体：全国社会福祉協議会、受付窓口：市町村社協)の加入促進を図る。

(2) 加入者数計：600名

◇団体加入：375名(22団体)

◇個人加入：225名 ※夏のボランティア体験活動者数を含む

〔2〕福祉ボランティアグループ活動の支援

(1) 要件

- ・福祉ボランティア団体への活動支援と活動費助成を行った。

(2) 実施結果

◆活動助成額合計：159,300円(6団体)

- ①パソボラはやしま、②早島要約筆記サークル‘ぺんしる’、③はやしま朗読ボランティア福来朗、④絵手紙ボランティアやまびこ、⑤日曜大工ボランティアとんかち、⑥運転ボランティアくるりん

〔3〕ボランティア活動に関する相談・調整

(1) 要件

- ・町内の在宅生活者やボランティア団体、各種機関や組織、団体から要請を受け、年間を通じて、福祉ボランティア等の人材調整を行う。

(2) 調整件数

○個人相談（個人の生活を支援する人材の協力要請）

相談者	依頼事項等	調整内容	調整件数
若年層	ボランティア活動の機会	ボランティア活動場所の紹介・調整	1件
高齢者・障がい者世帯	ゴミ出しの援助	ゴミ出しボランティアの調整	4件
	家屋の掃除・不用品整理	ボランティア派遣調整	1件
	家屋の軽微な修繕	日曜大工ボランティアの派遣調整	5件
合 計			11件

○団体相談（団体や組織活動を支援する人材や作業の協力要請）

相談元（団体）	行事名、依頼事項等	調整内容	調整件数
早島小学校	授業への協力	車いす体験の指導	1件
		福祉学習の支援	3件
県立早島支援学校	授業への協力	朗読ボランティアの派遣調整	7件
	プログラム企画協力	講師等の派遣調整	1件
南岡山医療センター	つくし病棟での本の読み聞かせ	朗読ボランティアの派遣調整	10件
	プログラム企画協力	講師等ボランティアの派遣調整	1件
町内グループホーム	プログラム企画協力	講師等ボランティアの派遣調整	1件
町内障がい者通所施設	施設の軽微な修繕	日曜大工ボランティアの派遣調整	1件
地区老人クラブ	プログラム企画協力	講師等ボランティアの派遣調整	1件
地区サロン活動グループ	プログラム企画協力	講師等ボランティアの派遣調整	57件
	送迎調整協力	運転ボランティアの派遣調整	42件
地区給食ボランティアグループ	プログラム企画協力	講師等ボランティアの派遣調整	1件
	送迎調整協力	運転ボランティアの派遣調整	120件
福祉当事者グループ	リフレッシュ旅行への介助ボランティアの調整	ボランティアの派遣調整	4件
	プログラム企画協力	講師等ボランティアの派遣調整	1件
合 計			251件

※本会デイサービスセンターが調整をした件数は除く。通所介護事業（P.32）参照。

〔4〕ボランティア調整機能等の検討

(1) 要件

- ・町民活動支援センターとの役割分担や福祉ボランティアや他分野のボランティア等の登録調整のあり方について、町生涯学習課との情報交換や検討を進め、町内のボランティアニーズに対する円滑な調整（ボランティアコーディネート）ができるよう下地づくりを行う。

(2) 実施結果

- ・関係団体や町関係課との具体的協議はなし。従前どおり、福祉ボランティアや地区福祉活動者等の活動調整を行う。

8. 福祉団体活動の支援

〔1〕福祉当事者団体の支援

(1) 要件

- ・当事者団体への活動支援と活動費助成を行った。

(2) 実施結果

◆活動助成額合計：422,752円（3団体）

- ①早島町身体障がい者福祉協会、②早島つばさの会（知的障がい者の親の会）、③ブロンズクラブ（独居高齢者の会）

〔2〕福祉団体の支援

(1) 要件

- ・福祉団体への活動支援と活動費助成を行った。

(2) 実施結果

◆活動助成額合計：172,000円（2団体）

- ①早島保護司会、②早島町更生保護女性会

9. 在宅福祉サービス事業の実施

〔1〕福祉有償運送事業の実施

(1) 要件

- ・要介護高齢者や障がいある方のうち、自力で公共交通機関を利用できない方を対象に、有償（タクシー料金の半額以下）で、ご自宅から目的地までの移動を「福祉車両」により送迎外出支援を行う「福祉有償運送事業」を開始した。
- ・円滑かつ安全な運行管理を行う為、運行毎次の使用車両の運行前点検と登録運転手の体調確認及びドライブレコーダーによる実際の運行映像を活用し、月次の安全運転指導や研修を行った。

(2) 利用状況等実施結果

◆実利用者数 15人（前年度比▲6人）

◆延べ運行回数 88回（前年比▲28回）

(3) 利用状況及び収入の推移

サービス月	実利用者数	運行回数	利用料収入（円）
4月	5人	10回	9,270円
5月	2人	3回	1,558円
6月	3人	6回	4,878円
7月	2人	3回	2,368円

8月	6人	11回	6,274円
9月	6人	11回	9,500円
10月	3人	6回	9,442円
11月	5人	10回	12,350円
12月	4人	10回	7,816円
1月	2人	3回	2,358円
2月	3人	8回	10,722円
3月	3人	7回	12,152円
合計	44人	88回	88,688円

〔2〕福祉用具貸出サービスの実施

(1) 要件

- ・介護が必要な状態にある方への介護用具の貸し出しを行う。介護認定を受け、介護保険サービス内で利用できる方は、対象外とする。
- ・下記品目の寄贈を受ける。

車イス1台（岡山ヤクルト販売株式会社）、車イス1台（個人）
シャワーチェア1台（個人）
- ・例年どおり旅行等の一時的な外出、受診目的での車イスの短期貸出が多かった。今年度はホームページへの掲載効果もあり、新規利用者増加となった。

(2) 利用実績

①実利用者数

43名（前年度比+8名） ※別に2団体へ貸出。

②貸出品目と件数

介護用具名	貸出件数
車いす	73件
リクライニング車いす	2件
スロープ	15件
ポータブルトイレ	12件
シルバーカー	1件
点滴スタンド	2件
吸引器	2件
合計	107件（前年度比+38件）

10. 福祉相談及び福祉サービスの利用援助

〔1〕福祉・生活支援相談対応の環境整備

(1) 要件

- ・地域福祉センター内への相談窓口スペースを設置し、福祉サービス利用者や福祉活動者、その他の町民からの福祉や生活支援に関する助言や調整支援を行える環境整備を行う。

(2) 対応実績

- ・増加する支援対象者に対応すべく、増員する職員の業務スペースの確保と、機能的かつ効率的に窓口対応や業務遂行ができるよう事務所内の備品の入替えとレイアウト変更を行う。

〔2〕生活福祉資金貸付

(1) 要件

- ・低所得者世帯の経済的自立や身体障がい者世帯の生活意欲の助長促進及び、在宅福祉、社会参加の促進のために必要な資金を貸付けるために、生活福祉資金貸付事務（実施主体：岡山県社会福祉協議会、受付窓口：市町村社協）を行った。

(2) 対応実績（平成30年3月31日現在）

貸付資金種類	相談件数	新規貸付	貸付中	償還中
総合支援資金	2件	0件	0件	0件
福祉資金	1件	0件	0件	0件
教育支援資金	0件	0件	0件	1件
不動産担保型生活資金	0件	0件	0件	0件
※旧・離職者支援資金	-	-	-	1件
合計	3件	0件	0件	2件

〔3〕日常生活自立支援事業

(1) 要件

- ・在宅で生活しており、自分の判断で福祉サービスの利用や日常的な金銭管理を適切に行うことが困難な方をサポートする本事業（実施主体：岡山県社会福祉協議会）の相談業務を行った。

(2) 対応実績（平成30年3月31日現在）

援助区分	相談件数	新規契約	継続援助中	契約解除
認知症高齢者	0件	0件	0件	0件
その他の障がい者	2件	1件	0件	0件

1 1. 地域福祉センターの運営管理

〔1〕施設利用の促進

(1) 要件

- ・町内の地域福祉活動拠点として、福祉関係者を中心にセンター内の施設（4部屋、開放フロア）の貸し出しと管理運営を行った。

(2) 団体利用実績

施設名	利用回数	利用人数	平均利用人数
ボランティア室	92回	565人	6.1人
調理実習室	33回	587人	17.8人
会議室	113回	2,786人	24.7人
プレイルーム	139回	1,531人	11.0人
開放フロア	23回	153人	6.7人

- (3) 個人利用実績（プレイルームのみ）
 ◆延べ利用者数：506人（小学生のみ）

〔2〕 備品・用具の貸出

- (1) 要件
 ・町内の地域福祉活動の活性化のため、福祉活動に役立つ備品・用具の貸し出しを行った。
- (2) 利用実績

援助区分	合計	福祉関係団体	行政関係団体	その他
レクリエーション用具	57件	53件	1件	3件
機材	17件	16件	1件	0件
その他	18件	17件	1件	0件

〔3〕 施設改修の実施

- (1) 要件
 ・第2次地域福祉センター改修事業として、老朽化する施設内の空調設備やブラインド・カーテンの取り替え、駐車場の整備等を行った。また、平成28年度に拡張した事務所スペースのレイアウト変更を行った。
- (2) 改修実績
- ①設備修繕
 ・空調設備の修繕（8機）
- ②施設改造
 ・事務所内デスク入れ替え及びカーペット張替え ・館内掲示板の整備
 ・カーテン・ブラインドの取り替え ・駐車場の整備（1台分増設）

Ⅲ. 介護サービス事業

1. 居宅介護支援事業

〔1〕 介護保険-居宅介護支援事業の実施

- (1) 要件
 ・利用契約を結んだ要介護状態の方に対し、ご本人やご家族の意思を尊重しながら、介護・保健・医療・福祉サービスを適切に利用することができるよう、個別の居宅サービス計画の作成や事業者等との調整を行った。
- ・サービス利用以外の時間帯にも安心した在宅生活が過ごせるよう、介護保険制度以外にも民生委員・福祉活動員との個別に情報共有を行うとともに、住民による生活支援活動試行への積極的な誘導を図った。
- (2) 利用状況等実施結果
 ◆年間新規契約利用者：58件（前年度比＋3件）
 ◆年間契約解除利用者：61件（前年度比＋1件）
 ◆月間平均請求件数：196件（前年度比－8件）

(3) 利用状況及び収入の推移

サービス月	件数	収入(円)
4月	199件	3,051,970円
5月	197件	3,038,130円
6月	202件	3,135,780円
7月	199件	3,075,630円
8月	200件	3,110,490円
9月	202件	3,122,890円
10月	199件	3,078,520円
11月	195件	2,996,510円
12月	194件	2,988,310円
1月	193件	2,988,890円
2月	183件	2,824,580円
3月	191件	2,986,380円
合計	2,354件	36,398,080円

〔2〕介護保険-介護予防居宅介護支援事業の実施^新【早島町受託事業】

(1) 要件

- ・利用契約を結んだ要支援状態の方に対し、ご本人やご家族の意思を尊重しながら、介護予防・保健・医療・福祉サービスを適切に利用することができるよう、個別の介護予防支援サービス計画の作成や事業者等との調整を行った。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規契約利用者：49件
- ◆年間契約解除利用者：6件
- ◆月間平均請求件数：44.5件

(3) 利用状況及び収入の推移

サービス月	件数	※収入(円)
10月	49件	216,700円
11月	47件	202,100円
12月	46件	197,800円
1月	44件	189,200円
2月	41件	176,300円
3月	40件	172,000円
合計	267件	1,154,100円

※本事業担当介護支援専門員の人件費を町受託金で受けており、本事業収入は、国民健康保険団体連合会から早島町へ給付される。

2. 通所介護事業

〔1〕介護保険-通所介護事業の実施

(1) 要件

- ・通所介護サービスの利用により、介護が必要な高齢者の身心の機能の悪化を防止するとともに、利用者が以前と変わらず自宅で生活でき、趣味活動や人との交流のある生活を維持できるよう支援する。
- ・介護をしている家族の心身の負担を軽減する。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者：7人（前年度比▲3人）
- ◆年間延べ利用者数：8,304人（前年度比▲348人）

(3) 利用状況及び収入の推移（要介護1～5の利用者）

サービス月	開所日数	実利用者数	延利用者数	1日平均利用者数	収入(円)
4月	25日	64名	671名	26.8名	5,528,880円
5月	27日	64名	717名	26.6名	5,832,360円
6月	26日	64名	698名	26.8名	5,757,760円
7月	26日	64名	745名	28.7名	6,173,560円
8月	27日	65名	781名	29.0名	6,519,822円
9月	26日	68名	747名	28.7名	6,218,440円
10月	26日	65名	760名	29.2名	6,296,730円
11月	26日	65名	747名	28.7名	6,175,350円
12月	24日	64名	657名	27.4名	5,353,070円
1月	24日	62名	612名	25.5名	5,078,270円
2月	19日	57名	457名	24.1名	3,829,600円
3月	27日	59名	712名	26.4名	5,738,760円
合計	303日	761名	8,304名	27.3名	68,502,602円

※1日平均人数は、小数点第2位、四捨五入。

〔2〕介護保険-介護予防通所介護事業の実施

(1) 要件

- ・介護予防通所介護サービスの利用により、要介護状態になることを予防し、心身ともに自立した生活を維持できるよう支援する。
- ・高齢者を支える家族の生活を支援する。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者：1人（前年度比▲3人）
- ◆年間延べ利用者数：307人（前年度比▲284人）

(3) 利用状況及び収入の推移（要支援1～2の利用者）

サービス月	開所日数	実利用者数	延利用者数	1日平均利用者数	収入(円)
4月	25日	7名	42名	1.7名	212,950円
5月	27日	6名	43名	1.6名	193,060円
6月	26日	5名	36名	1.4名	173,170円

7月	26日	5名	27名	1.0名	173,170円
8月	27日	5名	38名	1.4名	173,170円
9月	26日	5名	31名	1.2名	173,170円
10月	26日	5名	35名	1.3名	173,170円
11月	26日	4名	24名	0.9名	134,850円
12月	24日	4名	24名	1.0名	134,850円
1月	24日	1名	7名	0.3名	38,320円
2月	19日	0名	0名	0名	0円
3月	27日	0名	0名	0名	0円
合計	303日	8名	307名	1.0名	1,579,880円

※1日平均人数は、小数点第2位、四捨五入。

〔3〕介護予防・日常生活支援総合事業の実施(新)

(1) 要件

- ・介護予防・日常生活支援総合事業対象者に対して、利用者が要介護状態になることを予防し、心身ともに自立した生活を維持できるよう支援する。
- ・高齢者を支える家族の生活を支援する。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者： 0人（前年度比 ー）
- ◆年間延べ利用者数：189人（前年度比 ー）

(3) 利用状況及び収入の推移（要支援1～2の利用者）

サビ入月	開所日数	実利用者数	延利用者数	1日平均利用者数	収入(円)
4月	25日	0名	0名	0名	0円
5月	27日	1名	3名	0.1名	19,890円
6月	26日	1名	4名	0.2名	19,890円
7月	26日	1名	3名	0.1名	19,890円
8月	27日	2名	13名	0.5名	58,210円
9月	26日	2名	13名	0.5名	58,210円
10月	26日	2名	13名	0.5名	58,210円
11月	26日	3名	20名	0.8名	96,530円
12月	24日	3名	19名	0.8名	96,530円
1月	24日	6名	39名	1.6名	193,060円
2月	19日	4名	21名	1.1名	105,410円
3月	27日	5名	41名	1.5名	173,170円
合計	303日	6名	189名	0.6名	899,000円

※1日平均人数は、小数点第2位、四捨五入

〔4〕介護保険外サービス事業の実施

(1) 要件

- ・利用登録者を対象に、社会参加の促進と生き甲斐づくりを目的に、介護保険外の事業として年1回の日帰り旅行を実施した。また、インフルエンザ感染拡大防止の為に閉館期間に、自宅入浴困難者に対して入浴サービスを実施した。

(2) 活動実績

①日帰り旅行

開催年月日	平成29年4月23日(日)
行き先	岡山市中央卸売市場(岡山市)、渋川藤棚・水族館(玉野市)
参加者	利用者24名・家族5名・ボランティア2名・職員20名

②保険外デイサービス

延べ利用者数6名(実利用者数4名)

〔5〕ボランティア協力(受入)

(1) 要件

- ・演芸ボランティアを始め、季節行事や日常的プログラム支援としてボランティア受け入れをし、デイサービスで過ごす時間の充実を図る。
- ・ボランティア受入により、住民と利用者との交流の場としての役割を担う。

(2) 実施結果

団体での新規協力は5団体。

◇ボランティア来館数

月	プログラム提供		行事補助(延べ人数)
	個人活動	団体数	
4月	4名	2団体	日帰り旅行(2人)
5月	2名	6団体	
6月	3名	2団体	
7月	1名	7団体	夏祭り(28人)
8月	2名	3団体	
9月	2名	7団体	
10月	2名	3団体	
11月	1名	4団体	
12月	4名	3団体	
1月	2名	3団体	
2月	0名	5団体	餅つき(24人)
3月	1名	3団体	
合計	24名	48団体	(54人)

◇個人ボランティアの活動内容(有償の活動は除く)

活動内容	活動人数
アコーディオン演奏	1名
将棋相手	1名
話し相手	1名

傘踊り	3名
ギター演奏	1名
季節のイベント補助・利用者の付き添い	複数名

◇団体ボランティアの活動内容（有償の活動団体は除く）

団体名	活動内容（今年度活動回数）
絵手紙ボランティアやまびこ	絵手紙教室の開催（6回）
備前鳴子屋 ◎	うらじゃ踊り（1回）
多聞会	餅つき大会の物品借用（1回）
日曜大工ボランティアとんかち	餅つき補助（4日間）
運転ボランティアくるりん	餅つき補助（4日間）
ダンディボーイズと歌姫たち・若わか会	コーラスとフラダンス（1回）
コーラスフルール	コーラス（1回）
早島オカリナ倶楽部	オカリナ演奏（1回）
早島鬼面作りの会	節分に鬼装束で来館（1回）
早島日本舞踊子供教室・若竹会	踊り（1回）
フラ・さつき	フラダンス（1回）
フラ・ハラウ・オ・マーブア	フラダンス（1回）
しおかぜ劇団 ◎	舞踊・歌謡ショー（1回）
ほのぼの会	踊りと歌（6回）
はやしま本だいすきの会	朗読会（1回）
ねねの会	三味線演奏と歌（1回）
野の花の会	創作（1回）
舞民踊同好会	踊りと歌（1回）
早島要約筆記サークル‘ぺんしる’	OHPを使った俳句の紹介（12回）
はやしま朗読ボランティア福来朗	対面朗読（7回） 朗読会（1回） 行事補助（4日間）
伊つき座	芝居（1回）
優美音 ◎	ハーブ演奏（1回）
四つ葉劇団 ◎	歌と踊り（1回）
ウクレレ・アロハと若宮いきいきフラガールズ ◎	ウクレレ演奏・フラダンス（1回）
邦楽集団彩響	和太鼓・三味線演奏（1回）
虹の会 ◎	三味線演奏（1回）
日本訪問歯科協会 原歯科医院	お口の健康相談会（4日間）

※◎は新規協力団体

3. 訪問介護事業

〔1〕介護保険-訪問介護事業の実施

（1）要件

- ・要介護状態になっても、利用者の望む暮らしができるよう、訪問により心身の状況に応じた身体介護（入浴、排泄、食事の援助等）や生活援助（調理、掃除、買い物等）、日常生活全般の援助を行った。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者： 14件（昨年度比▲ 4件）
- ◆年間延べ利用者数： 551人（昨年度比▲ 47名）
- ◆年間延べ訪問回数： 6,115回（昨年度比▲114回）

(3) 利用状況及び収入の推移（要介護1～5の利用者）

サビ入月	実利用者数	訪問回数	訪問時間	収 入
4月	50名	527回	491.00時間	1,555,610円
5月	48名	574回	531.20時間	1,744,530円
6月	46名	533回	490.75時間	1,547,190円
7月	46名	537回	480.16時間	1,606,700円
8月	48名	540回	489.50時間	1,600,210円
9月	50名	488回	444.90時間	1,468,620円
10月	44名	516回	475.22時間	1,573,940円
11月	44名	546回	500.25時間	1,715,160円
12月	47名	507回	470.45時間	1,622,300円
1月	45名	458回	436.00時間	1,498,790円
2月	42名	434回	378.25時間	1,270,510円
3月	41名	491回	443.16時間	1,443,560円
合 計	551名	6,151回	5,630.84時間	18,647,120円

〔2〕介護保険-介護予防訪問介護事業の実施

(1) 要 件

- ・要支援状態になっても、生活機能の低下や重度化を防ぎ、自分らしい生活が実現できるよう支援を行う。

(2) 利用者状況等実施結果

- ◆年間新規利用者： 4件（昨年度比▲5件）
- ◆年間延べ利用者数： 174人（昨年度比▲102人）
- ◆年間延べ訪問回数： 1,048回（昨年度比▲682回）

(3) 利用状況及び収入の推移（要支援1～2の利用者）

サビ入月	実利用者数	訪問回数	訪問時間	収 入
4月	24名	134回	112.75時間	431,090円
5月	27名	163回	140.50時間	501,140円
6月	23名	137回	116.00時間	433,220円
7月	23名	140回	119.50時間	462,070円
8月	20名	135回	118.00時間	423,020円
9月	15名	89回	76.00時間	273,110円
10月	13名	77回	63.50時間	248,470円
11月	12名	69回	57.50時間	236,150円
12月	8名	41回	34.00時間	160,110円
1月	6名	42回	38.25時間	137,610円
2月	2名	20回	20.00時間	63,710円

3月	1名	1回	1.00時間	24,630円
合計	174名	1,730回	897.00時間	3,367,590円

〔3〕 介護予防・日常生活支援総合事業の実施

(1) 要件

- ・介護予防・日常生活支援総合事業対象者を対象に、自立に向けた生活機能の向上を目的とした支援を行った。

(2) 利用者状況等実施結果

◆年間新規利用者： 18件（昨年度比 一件）

◆年間延べ利用者数： 113名（昨年度比 一回）

◆年間延べ訪問回数： 573回

(3) 利用状況及び収入の推移

サービス月	実利用者数	訪問回数	訪問時間	収入
4月	1名	8回	7.75時間	26,740円
5月	1名	5回	3.75時間	24,630円
6月	3名	15回	11.25時間	51,380円
7月	5名	20回	15.30時間	73,910円
8月	6名	23回	18.25時間	73,920円
9月	10名	46回	37.40時間	172,440円
10月	12名	62回	49.25時間	201,300円
11月	14名	70回	56.00時間	245,964円
12月	14名	64回	52.00時間	248,450円
1月	14名	62回	49.75時間	248,480円
2月	15名	90回	74.00時間	258,660円
3月	18名	108回	91.50時間	329,510円
合計	113名	573回	466.20時間	1,955,384円

〔4〕 介護保険外サービス事業の実施

(1) 要件

- ・介護保険制度適用外で、日常生活に援助が必要とする方に、介護保険制度を同様のサービス（家事援助、身体介護）に加え、制度では行えないサービス（見守りを兼ねた話し相手等）を行い、安心して日常生活を営む事が出来るよう援助を行った。

(2) 利用状況等実施結果

◆年間新規利用者： 9件（昨年度比+ 8件）

◆年間延べ利用者数： 93名（昨年度比+14名）

◆年間延べ訪問回数： 235回（昨年度比+96回）

(3) 利用状況及び収入の推移

サービス月	実利用者数	訪問回数	訪問時間	収入
4月	7名	14回	10.0時間	26,686円
5月	8名	21回	18.5時間	49,962円
6月	7名	17回	16.0時間	42,909円

7月	8名	20回	18.0時間	47,370円
8月	9名	32回	24.0時間	65,509円
9月	6名	18回	14.5時間	38,973円
10月	9名	22回	18.5時間	52,470円
11月	8名	23回	23.0時間	61,270円
12月	8名	21回	19.0時間	55,600円
1月	7名	14回	12.5時間	35,757円
2月	7名	14回	14.5時間	41,756円
3月	9名	19回	25.0時間	69,405円
合計	93名	235回	213.5時間	587,667円

〔5〕障がい者総合支援-居宅介護事業の実施

(1) 要件

- ・総合支援法の趣旨に沿って、住み慣れた地域で安心して自立した日常生活ができるよう、障がいの特性・心身の状態に配慮しながら身体介護・家事援助・通院介助等の日常生活全般の援助を行った。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者： 3件（昨年度比＋ 2件）
- ◆年間延べ利用者数： 85名（昨年度比＋13名）
- ◆年間延べ訪問回数： 769回（昨年度比＋ 5回）

(3) 利用状況及び収入の推移

サービス月	実利用者数	訪問回数	訪問時間（時間）				収入
			身体	知的	精神	合計	
4月	6名	57回	15.00	47.50	15.50	77.50	213,180円
5月	6名	60回	14.50	50.0	15.25	79.75	228,450円
6月	6名	60回	11.00	48.50	16.00	75.50	216,770円
7月	5名	42回	1.00	48.00	4.00	53.00	173,540円
8月	6名	54回	7.00	46.50	17.75	71.25	201,000円
9月	6名	56回	15.00	15.00	13.00	73.00	204,030円
10月	7名	63回	17.00	45.50	21.50	84.00	231,530円
11月	8名	69回	7.00	48.50	31.25	86.75	233,260円
12月	9名	75回	7.00	46.00	31.75	84.75	233,490円
1月	8名	74回	10.00	46.50	31.25	87.75	237,680円
2月	9名	74回	11.50	46.50	27.25	85.25	233,470円
3月	9名	85回	16.75	52.50	28.25	97.50	265,180円
合計	85名	764回	166.5	642.5	180.25	989.25	2,671,580円

〔6〕障がい者総合支援-移動支援事業（外出支援）の実施

（1）要件

- ・総合支援法の趣旨に沿って、住み慣れた地域で自分らしく生活するために、安全に外出できるよう障がいの特性・心身の状態に配慮しながら移動（外出）支援を行った。

（2）利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者： 0名（昨年度比 0名）
- ◆年間延べ利用者数： 28名（昨年度比▲ 1名）
- ◆年間延べ訪問回数： 197回（昨年度比+27回）

（3）利用状況及び収入の推移

サービス月	実利用者数	訪問回数	訪問時間（時間）				収入
			身体	知的	精神	合計	
4月	3名	12回	21.5	—	—	21.5	33,250円
5月	3名	19回	29.0	—	—	29.0	44,500円
6月	2名	21回	31.0	—	—	31.0	46,500円
7月	3名	18回	26.5	—	—	26.5	40,750円
8月	2名	19回	30.0	—	—	30.0	45,000円
9月	2名	16回	27.5	—	—	27.5	41,250円
10月	2名	14回	37.5	—	—	37.5	56,250円
11月	2名	13回	27.0	—	—	27.0	40,500円
12月	2名	15回	23.0	—	—	23.0	34,500円
1月	2名	17回	25.0	—	—	25.0	37,500円
2月	2名	16回	24.5	—	—	24.5	36,750円
3月	3名	17回	26.0	—	—	26.0	40,750円
合計	28名	197回	328.5	—	—	328.5	497,500円